

12月の生活目標

☆力を合わせて行動しよう☆

保健目標 「からだを鍛えて元気に過ごそう」

給食目標 「健康な体をつくろう」

安全目標 「身の回りの整理整頓をしよう」



学校保健委員会・保護者会について

学校保健委員会・保護者会を下記の通り行います。ご多用中とは存じますが、是非ご出席くださいますよう、よろしくお願いいたします。

日時：平成29年12月8日（金）

①学校保健委員会 13:30～14:15

②保護者会

14:30～15:30（1～3年生）

15:45～16:45（4～6年生）

場所：①学校保健委員会：視聴覚室

②保護者会 各教室（1～5年生）

各教室→視聴覚室（6年生）

内容：①講演会 テーマ「色覚について」

講師 本校眼科校医 佐野信昭 先生

②2学期の学習と生活の様子、

冬休みの学習・生活、音楽会・懇談

中学校への進学に向けた話

（6年生で希望の方）

展覧会を終えて

展覧会『集まれ！金富小のアートパワー』では、子どもたちが生み出した形・色使いなどから、子どもたちの創造の力強さを感じて頂けたでしょうか。会場は、自分の作品について誇らしげに語る子どもの姿、お家の方が励ましの言葉をかけてくださっている場面、大人も子どもも自分の好きな作品にじっと見入る様子など、心温まる光景であふれていました。保護者の皆様には日頃よりご協力いただき大変感謝しております。この展覧会が子どもたちにとって、自分の表現に自信をもち、他のよさを認め、もっとアートを楽しむ機会になれば嬉しいです。

（展覧会委員長 中井麻美）

学力向上に向けた授業の改善について

学力向上に向けた授業の改善について、授業改善推進プランと校内研究の2つの視点でお伝えします。

金富小では、学力調査（4～6年生）の結果や、各教科のワークテストの結果（全学年）などから、児童の学力の実態を分析し、課題に応じて具体的な方策を示した「授業改善推進プラン」（ホームページ上でも公開）を作成しています。このプランをもとに、各学年において、日々の授業の改善を図っています。

また、校内研究においては、研究主題を「問題の解決に向け 主体的に学び考えを広げ深める 子どもの育成～子どもの発想を生かした 算数科の指導の工夫～」と設定し、知識技能をよりよく伝達することに重点を置いていた授業から、子ども自ら主体的に考え、学ぶことに重点を置く授業づくりの研究に取り組んでいます。

これらの実践を通して、児童が知識として持っているものを活用し、対話を大切にしながら、子どもと一緒に授業をつくっていくことで、児童の学力向上に向けた授業の改善を続けていきます。（教務主任 佐藤喜裕）

健康で安全な生活習慣を

いよいよ冬本番です。「子どもは風の子」という言葉があるように、どんなに寒くても休み時間になると、子どもたちが外に出て元気に遊ぶ姿が見られます。この時期は空気が乾燥し、様々な感染症が流行する季節でもあります。風邪をひかない体を作るために手洗い・うがい等を行い、自分で自分の体のケアをする生活習慣を身につけていきましょう。また、外出時は、手袋やマフラー等を使用して、衣服の調節を心掛けましょう。

（生活指導主任 加藤 佳緒里）

2年生の校外学習

11月21日（火）（2組・3組）22日（1組）に町たんけんに行きました。各クラスで行きたい場所を話し合い、7人グループを作って行きました。自分たちでどんなことを見たいか、聞きたいかなどを考え、礼儀正しく話を聞くことができました。普段入ることができない施設の裏側を見せていただき、目を輝かせて見ていました。この貴重な体験を通して、子どもたちは地域の方々がたくさんお世話になっていることが実感できました。

（2年担任 藤原 康恵）